

【医師の男女共同参画、女性医師支援に関するアンケート調査】

調 査 票

本調査は、全会員を対象に会員の男女共同参画ならびに女性医師支援に関する活動状況を把握し、これらの問題に対する意識を理解することで、県内医療従事者のワークライフバランスや職場環境の改善に役立てることを目的として「奈良県医師会男女共同参画推進事業ワーキンググループ」において実施することになりました。ご自身に該当する項目についてご回答ください。（※回答に要する時間：約3分）

◆以下、あてはまる項目に☑をご記入ください。

I. 回答者属性

1. 年齡

- ☐ 30歳未満 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代以上

2. 性別

- ☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 回答しない

3. 勤務形態（勤務先が複数ある場合、主たる勤務先の状況をご回答ください。）

- ☐ 開業医
 ☐ 常勤勤務医
 ☐ 非常勤勤務医
- ☐ その他 ()

4. 勤務体制

Q1. 勤務先の医師数（勤務先が複数ある場合、主たる勤務先の状況をご回答ください。）

- ☐
- 医師 1 人（ご自身のみ）
- ☐
- 医師 2 人以上

Q2. 夜勤の有無（勤務先が複数ある場合、全ての勤務先の状況を含めてご回答ください。）

- ☐
- 夜勤あり
- ☐
- 夜勤なし

Q3. オンコールの有無（勤務先が複数ある場合、全ての勤務先の状況を含めてご回答ください。）

- ☐
- オンコールあり
- ☐
- オンコールなし

5. 主たる診療科 ()

6. 勤務時間（1週間あたり）

- ☐
- 40 時間未満
- ☐
- 40～59 時間
- ☐
- 60 時間以上

Ⅱ. 出産・育児に関する実態

1. 出産・育児を考えた場合、以下のどのようなサポートが必要と思われますか？（特に重要だと思うものを3つ以内でお答えください。）

- ☐ 出産前後（産前産後）に休業を取得する際の職場の体制整備（休業期間・待遇など）
☐ 育児休業制度の取得支援・延長
☐ 時短勤務制度の導入・拡充
☐ 当直・日直・オンコールの免除制度
☐ フレックスタイムや時差出勤など柔軟な勤務形態の導入
☐ 院内託児所の整備（院内保育施設）
☐ ベビーシッターや家事代行など外部サービスへの補助
☐ メンタルヘルス・相談窓口（産後うつ相談等）
☐ キャリア継続サポート（学会参加支援、研究時間確保等）
☐ パートナーへの理解促進施策（男性育休取得促進など）
☐ その他（ ）

2. 1日あたりの家事または育児に要する時間（1週間の平均）はどの程度ですか？

- ☐ 0時間 ☐ 0～1時間 ☐ 1～2時間 ☐ 2～4時間 ☐ 4時間以上
☐ その他（ ）

3. 家事または育児でキャリアを中断したことがありますか？

- ☐ あり ☐ なし

4. 子ども（0～15歳まで）の有無

- ☐ いる（人数： 人） ☐ いた（人数： 人）
☐ いない（→Ⅲ. にお進みください） ☐ 回答しない（→Ⅲ. にお進みください）

5. 上記4で「いる」あるいは「いた」と回答された方にお伺いします。

- Q1. 育休を取得しましたか（取得したいですか）？

- ☐ はい（期間： ヶ月） ☐ いいえ ☐ その他（ ）

- Q2. お子さんの病気時の対応はどのようにされていますか（されましたか）？

（複数回答可）

- ☐ 自分に対応 ☐ 配偶者・家族が対応 ☐ 病児保育等を利用 ☐ 職場に預ける
☐ その他（ ）

- Q3. 育児休暇を取得するために何が効果的だと思いますか？（特に重要だと思うものを3つ以内でお答えください。）

- ☐ 上司・同僚の理解やサポート ☐ 現場のマンパワー不足解消
☐ 職場全体の推進 ☐ 周囲の認知および理解
☐ 収入保証 ☐ その他（ ）

Ⅲ. 介護に関する実態

1. 介護を要する家族の有無

- ☐ いる
- Q1. その方の状況を下記よりお選びください。
☐ 同居家族 ☐ 別居家族 ☐ 別居施設入所
- Q2. 主として介護される方は？
☐ ご自身 ☐ ご家族（配偶者・親・子供） ☐ その他（ ）
- ☐ いた
- Q1. その方の状況を下記よりお選びください。
☐ 同居家族 ☐ 別居家族 ☐ 別居施設入所
- Q2. 主として介護されていた方は？
☐ ご自身 ☐ ご家族（配偶者・親・子供） ☐ その他（ ）
- ☐ いない（→Ⅳ. にお進みください）
- ☐ 回答しない（→Ⅳ. にお進みください）

2. 上記1で「いる」あるいは「いた」と回答された方にお伺いします。

Q1. 1日あたりの介護に要する時間（1週間の平均）。※現在あるいは過去の状況

- ☐ 0時間 ☐ 0～1時間 ☐ 1～2時間 ☐ 2～4時間 ☐ 4時間以上
☐ その他（ ）

Q2. 介護休暇を取得しましたか？

- ☐ はい（期間： ヶ月） ☐ いいえ ☐ その他（ ）

Q3. 介護休暇を取得するために何が効果的だと思いますか？（特に重要だと思うものを3つ以内でお答えください。）

- ☐ 上司・同僚の理解やサポート ☐ 現場のマンパワー不足解消
☐ 職場全体の推進 ☐ 周囲の認知および理解
☐ 収入保証 ☐ その他（ ）

Ⅳ. ワークライフバランスについて

1. 現在、ワークライフバランスがとれていると感じますか？

- ☐ とれている ☐ ややとれている
☐ あまりとれていない ☐ まったくとれていない
☐ その他（ ）

2. 仕事と家庭の両立に最も重要と感ずること（特に重要だと思うものを3つ以内でお答えください。）

- ☐ 柔軟な勤務体制 ☐ 家庭の理解・協力 ☐ 外部支援（保育等）
☐ 職場のサポート体制 ☐ その他（ ）

Ⅴ. 年収と満足度

1. 年収に満足していますか？

- ☐ 満足している ☐ やや満足 ☐ どちらとも言えない
☐ やや不満 ☐ 不満 ☐ その他（ ）

2. 社会的地位に満足していますか？

- ☐ 満足している ☐ やや満足 ☐ どちらとも言えない
☐ やや不満 ☐ 不満 ☐ その他 ()

VI . その他(自由記載)

今後の奈良県医師会男女共同参画ならびに女性医師支援の推進のために、参考意見を頂ければ幸いです。

1. 男女共同参画あるいは女性医師支援の推進のために、医師会に希望することはありますか？ある場合、具体的にどのような内容が教えてください。

[]

2. その他、ご意見を下さい。

[]

—ご協力ありがとうございました。

奈良県医師会男女共同参画推進事業ワーキンググループでは、男女共同参画、女性医師支援活動にお力を貸して頂ける先生を募集しております。ご興味のある方は、ぜひとも奈良県医師会までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

また、県内でロールモデルとなるような、ご夫婦、女性医師、女性医師を支援する上司（病院長、病院管理者、医局長など）がおられましたら、ぜひご紹介下さい。

[

返信先

➔ FAX 0744-23-7796

◎本件に関する連絡先

奈良県医師会 医療第二課 林・出井

TEL 0744-22-8502

e-mail h-hayashi@nara.med.or.jp